

江別市民の皆様

江別市の女性における「メンタルヘルス」と「情報」に関する

実態調査へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

江別市では江別市大学連携調査研究事業を通して市民の生活習慣の現状や、その関連性、課題を分析し、解決に向けた取り組みを推進しております。今回、北海道情報大学は「江別市の女性における『メンタルヘルス』と『情報』に関する実態調査とセルフヘルスケア活動に向けた提案」という研究課題でこの取り組みに参加することとなりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、当たり前だと思っていた生活スタイルは一変しました。仕事や生活に変化が生じたことで、不安やストレスを感じた人も多かったのではないのでしょうか。この調査研究では、新型コロナウイルス感染症による社会変容が江別市の女性の心の健康（メンタルヘルス）にどのような影響をもたらしたか、働く女性・子育て世代から高齢者まで、幅広い世代に対して実態を調査します。

この調査研究を通して江別市の女性が心の健康の維持に対して抱える不安や課題を明らかにするとともに、本学の重点取り組みである「ヘルスケア IT」の観点から生活のしやすさを向上するための提言を行っていきます。なお、最終的な研究結果は市のホームページ上で公開される予定です。

皆様を含めた多くの江別市民の生活環境の向上につなげるため、本調査研究にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

北海道情報大学 医療情報学部 医療情報学科

教授 本間直幸

